

石狩浜ハマナス再生プロジェクト概要・行程

【目的】 近年、周辺環境の変化等により失われつつあるハマナス群落を、地域の景観資源として再生するため、海浜植物保護センター隣接地をモデル地として、ハマナス主体とした海浜植物群落再生に取り組みます。また、再生地を「ふれあい・共生」をテーマに、ハマナスを用いたジャム作りや染物など自然体験や海浜植物に触れて学ぶ環境学習の場として活用するとともに、ハマナスを「食」や「観光」など地域ブランドとしての活用を図るための市民活動の拠点とし、自然と共生する地域づくりを目指します。

		5月	6月	7月	8月	9月	10月
ハマナス再生地整地		【概要】石狩浜海浜植物保護センター隣接地約7千㎡で、周辺環境の変化とともに増えているススキやアキグミなど内陸性植物を除去し、かつてみられたハマナス等海浜植物群生地を再生します。 整地後の再生に当たってのデザインは日本造園学会北海道支部デザインワークショップの一環として実施します。モニタリング調査は北海道大学農学研究院の協力により実施します。					
	造成予定地ハマナス除去・苗づくり	—					
	整地（業者）	—					
	デザイン作成			6~7月事前レクチャー	— — — — —	— — — — —	成果発表
				8月上旬デザインワークショップ			
はまなすフェスティバル		【目的】ハマナスをシンボルとし、自然とのふれあい、学び、楽しみ、発見を通じて、石狩浜の自然の魅力を発信するとともに、海辺の自然環境に多くの目を向けてもらい、石狩浜の自然の保全と活用を目指します。 主催は、石狩浜の保全やハマナスの活用を通じた地域づくりに取り組む市民有志からなる、はまなすフェスティバル実行委員会。 【概要】開催日時：6月29日（土）9:30～16:00。会場：海浜植物保護センター。ハマナスをキーワードに、自然、遊び、学び、食のブースを設け、誰もが自由に参加できる形とします。想定来場者数200名。あわせてフォトコンテストも実施。					
	開催		開催日6/29（土）				
ハマナス里親プロジェクト		【概要】自生株からつくったポット苗を希望者へ配布し、自宅や学校等で育てていただき、大きくなった苗を景観再生地へ移植します。移植後は、環境学習の一環として除草や補植に取り組むとともに、市民団体によるハマナスの活用を図りながら維持管理を進めます。					
	苗配布		6.29はまなすフェスティバル時に里親希望者へ配布。				
			学校、幼稚園等希望に応じて苗配布。				
	苗移植		6.29はまなすフェスティバル時に希望者移植	— — — — —	— — — — —	10月里親による移植会	
			学校、幼稚園等希望に応じて苗移植。移植				